

## 離れた場所で電気柵の正常／故障を確認『電気柵の遠隔監視』

### ■課題

電気柵のバッテリーが古くソーラーで十分に充電されず夜間に電気柵が正常に稼働していないことや、日中に電気柵の電圧を計測しても、じつは夜間にしっかり稼働していない等の問題で正常動作されていない。また、広域電気柵だから遠方や山地の設置場所まで行くのがとにかく面倒。人手による管理では合理性が見込めない。

### ■概要・期待効果

LoRa12 段ホップで最大 120km の広域無線ネットワークの構築実現により、イノシシや鹿が生息する山間部などの電波が届きにくい場所でも安定的に通信ができます。また、電気柵監視の用途以外に、既存の罾にセンサー後付けて有害鳥獣が罾にかかったことを管理者はメールで通知メッセージを受け取ることができます。

